

関西各府県の就労実態

関西各府県の労働人口と雇用に関する状況は下記の通り。大阪市を中心とする半径約100km圏内のコンパクトなエリアに、約1,300万人の生産年齢人口が存在。

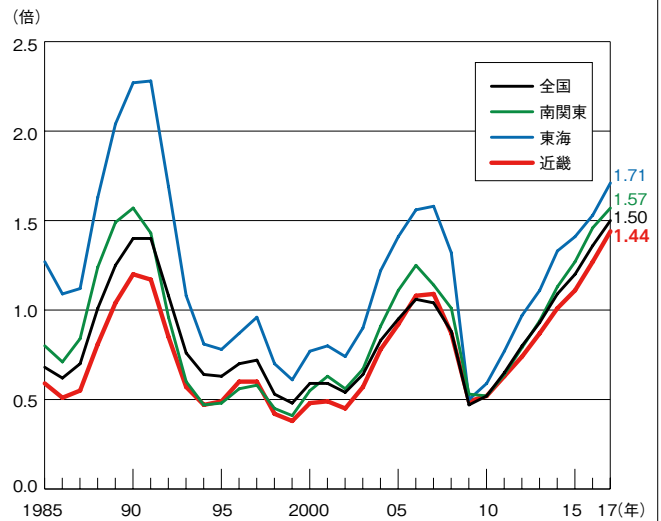
●生産年齢人口（15～64歳）

府県		生産年齢人口(千人)
福井		463
滋賀		866
京都		1,531
大阪		5,428
兵庫		3,366
奈良		809
和歌山		563

地域(都道府県)		生産年齢人口(千人)
北海道(北海道)		3,172
東北(青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島)		5,285
北関東・甲信(茨城、栃木、群馬、山梨、長野)		5,914
南関東(埼玉、千葉、東京、神奈川)		23,139
北陸(新潟、富山、石川、福井)		3,094
東海(岐阜、静岡、愛知、三重)		9,217
近畿(滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山)		12,562
中国(鳥取、島根、岡山、広島、山口)		4,298
四国(徳島、香川、愛媛、高知)		2,220
九州(福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄)		8,580

出典：総務省「住民基本台帳年齢階級別人口（2017年1月1日）」

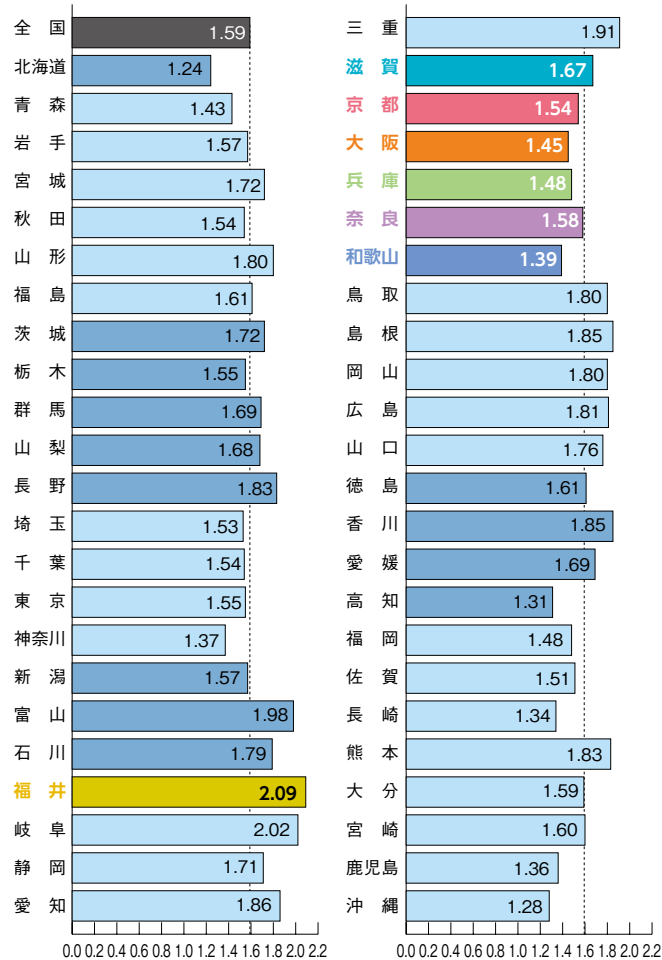
●有効求人倍率の推移（1985～2017年）



(注) 南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川
東海：岐阜、静岡、愛知、三重
近畿：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

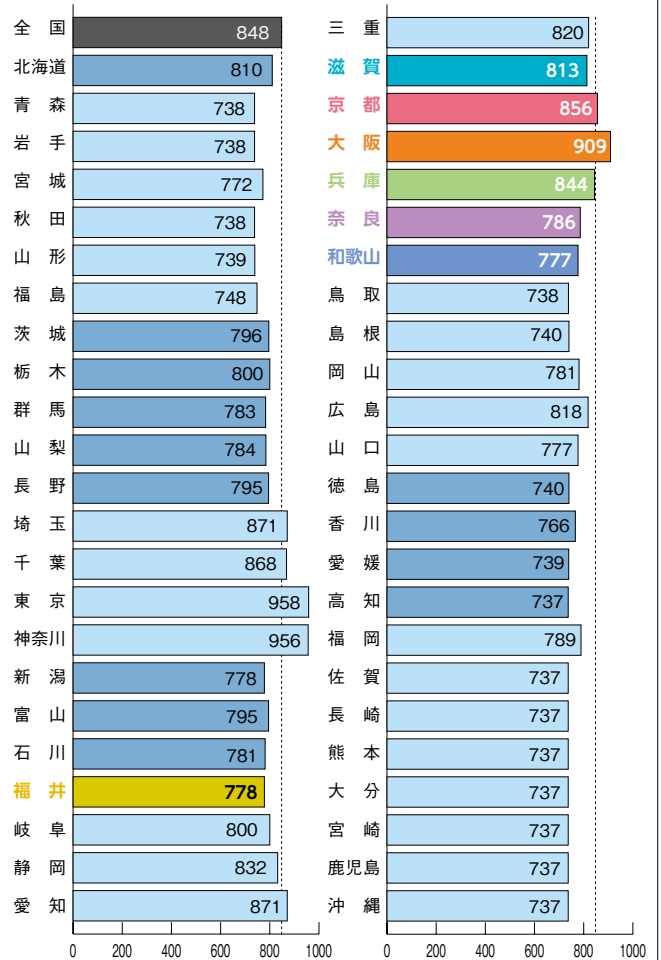
出典：厚生労働省「職業安定業務統計」

●就業地別有効求人倍率（季節調整値）



出典：厚生労働省「一般職業紹介状況（2017年12月）」

●地域別最低賃金



出典：厚生労働省「2017年度地域別最低賃金改定状況」